平成26年9月 斐伊川水系水質情報

平成26年	₹9月(5	単位:mg/l(Chlーa: μg/l)								
項目	層	S-3(宍道湖湖心)			N-6(中海湖心)			米子湾中央部		
COD	全層	4. 4	Δ	平年並み	3. 4	Δ	平年並み	4. 6	Δ	平年並み
全窒素	上層	0. 39	0	良 好	0. 44	Δ	平年並み	0. 53	Δ	平年並み
全リン	上層	0. 029	0	良 好	0. 047	Δ	平年並み	0. 059	Δ	平年並み
Chl-a	上層	21	Δ	平年並み	12	Δ	平年並み	23	Δ	平年並み
塩化物イオン	上層	1, 830	Δ	平年並み	6, 170	0	やや低い	7, 220	Δ	平年並み
	下層	1, 930	Δ	平年並み	17, 200	×	やや高い	8, 700	0	やや低い
溶存酸素	上層	9. 5			8. 2			8. 9		
	下層	8. 2			1. 8			5. 4		

前月との比較		宍	道湖湖心	F	卢海湖心	米子湾中央部		
項目	層	前月	前月と比較して	前月	前月と比較して	前月	前月と比較して	
COD	全層	4. 1	横ばい	4. 5	下降	5. 8	やや下降	
全窒素	上層	0. 54	やや下降	0. 51	やや下降	0. 55	横ばい	
全リン	上層	0. 041	横ばい	0. 043	横ばい	0. 050	横ばい	

宍道湖の透明度は、1.3mから1.6mへやや改善。中海の透明度は1.5mから2.2mに改善。 米子湾の透明度も1.2mから1.8mに改善。

【評価基準】

前年まで過去10年間(平成19年までは5年間とした)のデータについて統計処理を行い、それに基づき下記の表現とする。

1. 水質値について

平均値+標準偏差値の3倍・・・・・ ★ 〈非常に高い〉

平均値+標準偏差値の2倍・・・・・・ ☆ 〈かなり高い〉 平均値+標準偏差値 ·・・・・・ × 〈やや高い〉

平均値ー標準偏差値 ・・・・・・ △〈平年並み〉

ただし、環境基準値以下の場合は〈良好〉とする。

平均値 −標準偏差値の2倍・・・・・ ○〈良好〉

ただし、環境基準値以下の場合は△でくやや低い>とする。

〈やや低い〉(塩化物イオン)

平均値ー標準偏差値の3倍・・・・・ ◎ 〈かなり良好〉

〈かなり低い〉(塩化物イオン)

2. 水質変化について

前月値士標準偏差値の変化・・・・・ 上昇、下降

前月値±標準偏差値の1/2の変化・・やや上昇、やや下降、横ばい

注) 平均値 ± 標準偏差値 ・・・・・全体のおよそ 68.2%

平均値±標準偏差値の2倍・・全体のおよそ95.5%

平均値 ± 標準偏差値の3倍・・全体のおよそ99.7%